

## PRIMERGY TX150 S5/TX150W S5 使用上の注意

このたびは、弊社の PRIMERGY TX150 S5/TX150W S5 をお買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。  
本サーバをご使用になる上での注意および追記事項がございますので、本書をよくお読みの上、ご使用願います。

平成 18 年 11 月  
富士通株式会社

### ユーザーズガイド: B7FH-4611-01-01、B7FH-4631-01-01 への追加・訂正事項

#### メモリダンプを取得するための設定方法について

##### 追加

以下の注意事項を追加いたします。



・OS ダンプ設定後のリブート動作について (Windows, Linux 共通)

OS のダンプ設定につきまして、ダンプ取得後にリポート設定をしても、ハードウェアの故障の場合にリブートしない場合があります。ハードウェア故障時は速やかに対処する必要がありますが、継続稼働が必要な場合はソフトウェアウォッチドッグによるリポートの設定をお願いいたします。ソフトウェアウォッチドッグの詳細・設定方法につきましては、ServerView ユーザーズガイドの 3.4 章をご参照下さい。

#### 2.1.1 内蔵オプションの取り付け (関連ページ: TX150 S5 p.48 ; TX150W S5 p.47)

メモリ搭載時の注意、表:メモリの搭載可能容量と使用可能容量

##### 訂正

誤

OS	搭載メモリ容量	使用可能メモリ容量
Windows 2000 Server	~ 3.5GB	搭載メモリ容量と同じ
Windows Server 2003 /R2 SBS 2003	4.0GB ~	搭載メモリ容量 - (0.5 GB) [注 1]
Windows Server 2003 x64 /R2 x64	搭載メモリ容量	搭載メモリ容量と同じ

[注 1]: PCI リソースとして 0.5GB 使用します (搭載されるカードの種類と枚数により変動します)。

ただし、Windows Server 2003, Standard Edition の場合は、Service Pack 1 を適用し、BIOS セットアップユーティリティの「Advanced」メニュー 「Advanced System Configuration」サブメニューの「NX Memory Protection」項目 を「Enabled」に設定した場合は、使用可能メモリ容量は搭載メモリ容量と同じになります。

正

OS	搭載メモリ容量	使用可能メモリ容量
Windows 2000 Server	~ 3.5GB 4.0GB	搭載メモリ容量と同じ 搭載メモリ容量 - (0.5 GB)
Windows Server 2003 /R2 SBS 2003	~ 3.5GB 4.0GB	搭載メモリ容量と同じ 搭載メモリ容量と同じ [注 1]
Windows Server 2003 x64 /R2 x64	搭載メモリ容量	搭載メモリ容量と同じ

[注 1]: Windows Server 2003, Standard Edition では、Service Pack 1 を適用し、BIOS セットアップユーティリティの「Advanced」メニュー 「Advanced System Configuration」サブメニューの「NX Memory Protection」項目 を「Enabled」に設定しないと、PCI リソースとして使用可能なメモリ容量が減少します。(搭載されるカードの種類と枚数により使用可能なメモリ容量は変動します)。

#### 7.3.2 搭載可能メモリと留意事項 (関連ページ: TX150 S5 p.245 ; TX150W S5 p.238)

メモリの搭載順について

##### 訂正

誤)メモリは、DIMM1A DIMM1B DIMM2A DIMM2B の順に搭載してください。

正)メモリは、容量の小さいものから DIMM1A DIMM1B DIMM2A DIMM2B の順に搭載してください。

以上